

第7回 水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会

次 第

日時：平成28年1月25日（月）15:00～17:30

場所：MIRRORビル5F Gocai（ゴカイ）

【議 事】

1. 水辺とまちに関する最近の動向

- ・「かわまちづくり」の推進について
- ・全国各地でのミズベリングの動き
- ・メディアや民間企業の関心の高まり

2. 各地のミズベリングの取組紹介

①「グローバルなリバー・ビジネスへの挑戦」

環境文化研究所 最高研究責任者・

株式会社田中地質コンサルタント 代表取締役 田中謙次

②「ミズベリング横浜西口会議の取組み」

株式会社相鉄アーバンクリエイティブ横浜駅西口事業部 課長 鳥畑智紀

③「ミズベリング近江八幡・西の湖活用の取組み」

株式会社まっせ マネージャー 田口真太郎

④「ミズベリング × おくいずも女子旅つくる!委員会」

雲南市産業振興部商工観光課 主幹 鈴木佑里子

3. 意見交換

- ・水辺とまちの望ましい関係に関する助言と今後への期待など
（ミズベリング活動も含め幅広く）

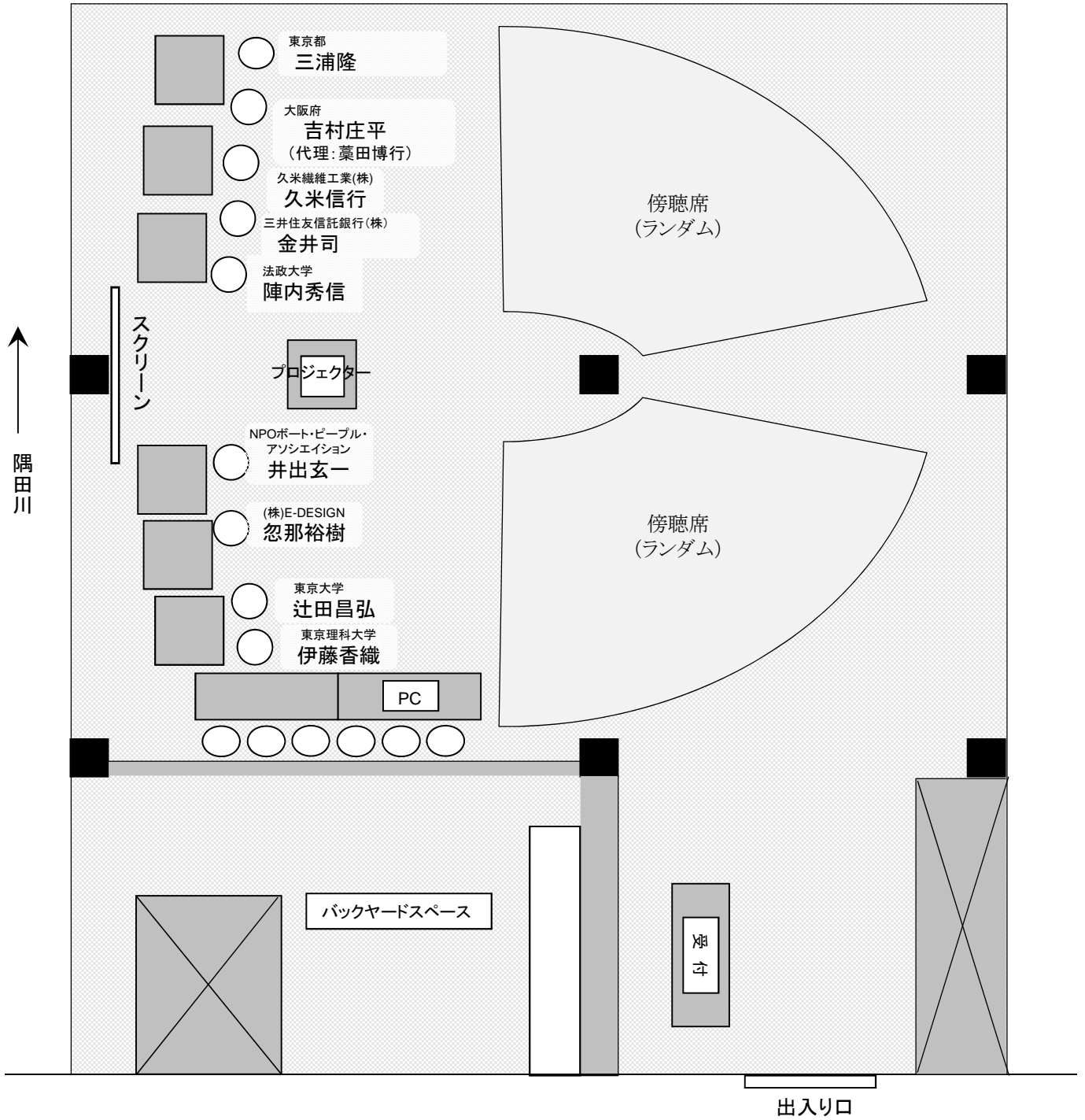
4. その他

水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会
 コメンテーターリスト

	氏名	所属
座長	じんない ひでのぶ 陣内 秀信	法政大学デザイン工学部建築学科教授
コメンテーター	い で げんいち 井出 玄一	一般社団法人ポート・ピープル・アソシエーション代表理事
〃	いとう かおり 伊藤 香織	東京理科大学理工学部建築学科教授
〃	かない つかさ 金井 司	三井住友信託銀行株式会社経営企画部理事・CSR 担当部長
〃	きしい たかゆき 岸井 隆幸	日本大学理工学部土木工学科教授
〃	くつな ひろき 忽那 裕樹	株式会社 E-DESIGN 代表取締役
〃	く め のぶゆき 久米 信行	久米繊維工業株式会社取締役会長
〃	し む た のぶこ 紫牟田 伸子	紫牟田 伸子事務所代表
〃	よしむら しょうへい 吉村 庄平	大阪府都市整備部長 (代理：藁田博行 河川環境課長)
〃	つじた まさひろ 辻田 昌弘	東京大学公共政策大学院特任教授
〃	みうら たかし 三浦 隆	東京都建設局河川部長

第7回 水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会 席次

日時:平成28年1月25日 (月) 15:00~17:30
場所:MIRRORビル5階Gocai (ゴカイ)





「かわまちづくり」全国会議

川から始まる地方創生

北方町かわまちづくり (H27.3完成)
(木曽川水系系貫川：岐阜県本巣郡北方町)

日時：平成28年2月16日(火) 14:00~17:00

会場：発明会館ホール (定員300名)

東京都港区虎ノ門2-9-14 (銀座線虎ノ門駅徒歩5分)

参加費：無料


対象：「かわまちづくり」計画を登録または検討中の自治体、河川管理者(国、都道府県)、「かわまちづくり」に関する市民団体など

同時開催：全国「かわまちづくり」パネル展



国土交通省では、地域の河川を活かした賑わいのあるまちづくりを行う「かわまちづくり」支援制度を平成21年度に創設し、これまでに全国で148箇所の「かわまち」が登録されています。また、水辺の利活用を推進するため、河川敷地占用許可準則の緩和を進めるとともに、平成25年度からは「ミズベリング・プロジェクト」にも取り組んでいます。

この度、全国の「かわまちづくり」に関わる河川管理者、まちづくり担当者などを対象に、「かわまちづくり」支援制度の改定の説明と、課題の解決に向けた意見交換を目的として、「かわまちづくり」全国会議を開催いたします。

主催：  国土交通省 水管理・国土保全局

「かわまちづくり」全国会議 プログラム

日 時：平成28年2月16日（火）14：00～17：00

会 場：発明会館ホール（東京都港区虎ノ門2-9-14）

開会挨拶 14：00

金尾 健司（水管理・国土保全局長）

新たな河川環境政策の説明 14：05

「日本らしい国土形成に向けた河川環境の取り組み」
小俣 篤（河川環境課長）

先進的なかわまちづくり活動事例の紹介 14：35

①乙川リバーフロント地区かわまちづくり
内田 康宏（愛知県岡崎市長）

②大阪市かわまちづくり（北浜テラス）
末村 巧（北浜水辺協議会理事、合資会社マツシティ代表）

－ 休 憩 －

③北方町かわまちづくり
室戸 英夫（岐阜県本巣郡北方町長）

④竜門ダム水源地域の活性化
江頭 実（熊本県菊池市長）

⑤ミズベリングのソーシャルデザイン
真田 武幸（ミズベリング・プロジェクト・チーフディレクター）

発表者と地域の活動者との意見交換 15:45

テーマ：「かわまちづくり」を通じて進むまちづくりの事例から、
まちの賑わい創造のヒントを学ぶ

コーディネーター：堂園 俊多（河川環境課河川環境保全調整官）

閉 会 17:00

申込み先：参加ご希望の方は、氏名と所属を下記事務局までお知らせください。

（公財）リバーフロント研究所 かわまちづくり担当 岡田・阿部
〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 新川中央ビル7階
FAX：03-3523-0640 E-mail：kawamachi@rfc.or.jp

水辺から元気を広めませんか？

国土交通省は、源流から下流まであらゆる地域で水辺からの地方創生を応援します

地域の観光資源整備支援

「かわまちづくり」〈郊外イメージ〉(P.1)



「かわまちづくり」〈市街地イメージ〉(P.1)



水源地域ビジョン (P.1)



自然再生 (P.1)



賑わいづくりや観光へのインフラの活用

ダムを賑わいの場に (P.2)



ダムの多様な
ポテンシャル (P.2)



インフラツーリズム (P.2)



地域振興や経済活性化に向けた取組支援

水辺を賑わいの場に (P.3) 民間投資の促進 (P.3)



安全で楽しい水辺の体験活動 (P.3)



生態系ネットワーク (P.4)



小水力発電の導入促進 (P.4)



ミズバリング・プロジェクト

水辺の魅力を創出 (P.5)



地域の観光資源整備支援

「かわまちづくり」

地域の観光資源として河川の魅力を引き出すために、市町村等と連携して水辺整備を実施します。

最上川水系最上川：山形県

那珂川水系桜川：茨城県



多くの人たちが利用できる散策路の整備を行います



川に親しめる護岸整備を行います



木曾水系系貴川：岐阜県

地域の賑わい拠点となる高水敷の整備を行います

水源地域ビジョン

水源地域の自治体や住民等が、ダム管理者と共同で水源地域活性化のための行動計画である「水源地域ビジョン」を策定し、関係者が連携して、水源地域活性化を図ります。



NPO等と連携してダム管理用坂路を観光に活用します

川治ダム：栃木県



ダム湖を活用したスポーツ振興を支援します

尾原ダム：島根県

自然再生による観光支援の取り組み

湿地環境等の保全・再生を図ることで、貴重な観光資源として活用していく。

＜釧路湿原（北海道の例）＞

茅沼地区旧川復元

釧路地方を訪れる外国人観光客が大幅に増加し、湿原の景観やタンチョウ、自然体験を楽しむ観光が行われてる



蛇行復元により、土砂流入を抑制、地下水位上昇や冠水頻度を増加



賑わいづくりや観光へのインフラの活用

■ ダムを賑わいの場に

カヌーやボートなどでダム湖を利用したり、ダム周辺を活用したイベントを開催するなど、ダムや周辺の環境は賑わいの場として利用されています。



ダム湖でのカヌー教室
美和ダム：長野県



ダム周辺でのマラソン大会
温井ダム：広島県



ダム湖畔でのイベントの開催
岩尾内ダム：北海道

■ ダムの多様なポテンシャル

ダムからの放流や堤体内部の見学など、ダムにはたくさんの見どころがあります。これらを水源地域の観光資源とすることで、地域の魅力をさらにアップします。



ダムからの放流
矢木沢ダム：群馬県



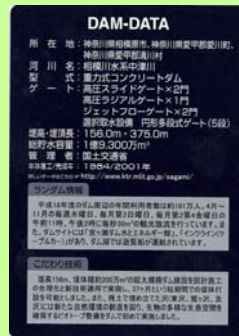
ダム堤体のライトアップ
定山溪ダム：北海道



ダム内部の見学
石手川ダム：愛媛県



表面



裏面

ダムカード

■ インフラツーリズム

世界に誇るべき土木技術や優れた性能を有する土木構造物など、特徴あるインフラ施設を観光資源として活用し、インフラツーリズムを推進しています。



荒川ロックゲート



鶴田ダム・再開発

鶴田ダム：鹿児島県

地域振興や経済活性化に向けた取組支援

水辺を地域の賑わいの場に

全国の河川で民間事業者が、飲食店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、バーベキュー場等を設営することが可能となることにより、全国で水辺空間の様々な利用が加速し地域に賑わいの創出を支援します。



荒川水系都幾川：埼玉県



バーベキュー場や売店の設置

淀川水系道頓堀川：大阪府



オープンカフェの設置

安全で楽しい水辺の体験活動

「川」の良さをみんなに体験してもらうために、川の安全対策をサポートする団体をご紹介・支援します。
 <子どもの水辺サポートセンターサポート例>



安全講座



水辺の活動に必須のライフジャケット



安全に関する教材例



10人乗りのEボート



地域振興や経済活性化に向けた取組支援

民間投資の促進

まちづくり施策と連動した民間事業者による河川における工事の実施により、河川空間を賢く使い、賑わいのある水辺空間の形成を促進します。

＜渋谷川（東京都の例）＞

- 渋谷駅南側の再開発に合わせ、渋谷川を人々が憩える水辺に再生
- 民間事業者（地権者）が老朽化した川沿いのビルを撤去して広場や遊歩道を整備
- 行政と連携して川の水質も改善し「オアシス」をつくり、街を活性化、新たな集客の発生に期待



（整備前）

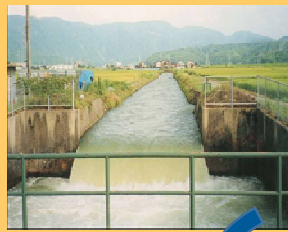


周辺区間のイメージ

小水力発電を応援

河川の水にはまだ利用できるエネルギーがあります。農業用水路などを活用し発電することで、売電収入を様々な用途に使うことが可能となります。

国土交通省では、このような発電を行うための河川法の手続きを簡素化するとともに、河川事務所などで手続きの相談を受け付けています。



許可を得た農業用水を利用して発電

生態系ネットワーク形成の取り組み

多様な生物の生息する生態系の回復を目指すことを目的に、地域の関係者と連携して湿地環境再生等に取り組むことで、豊かな自然環境に育まれた地域づくりを支援します。

＜丹山川（兵庫県豊岡市の例）＞

【波及効果】

- 市内所得が1.4%増加
- 「コウノトリ育むお米」は慣行農法に比べ農家所得が2倍以上
- 観光でも10億円以上の価値



ミズベリング・プロジェクト

■ 水辺の魅力を創出

民間企業が主体となり関わるができる場、機会をつくり、ビジネスチャンスを提供する。

【活用事例】



『川テラス』 足羽川(福井県)



ミズベリング手ぬぐい



『外国人で賑わう水辺』 元安川(広島県)



『イベントの開催』 狩野川(静岡県)

河川環境課の予算メニュー

○総合水系環境整備事業（直轄事業）

水環境悪化の著しい河川及び濁水・富栄養化等の著しい湖沼に対する浚渫事業等の水環境の改善（水環境整備）、湿地再生等自然環境の保全・復元を必要とする区間についての河道整備（自然再生）、地域の取組みと一体となった地域活性化に資する水辺空間の整備（水辺整備）を行う事業。

○統合河川環境整備事業（交付金事業）

都道府県知事又は指定都市の長又は市区町村長が実施する河川工事で、良好な河川環境を保全・復元及び創出することを目的に、(1)汚濁の著しい河川の水質改善、(2)魚類の遡上・降下環境の改善、(3)自然環境が著しく阻害されている河川の自然環境の再生、(4)河川環境教育の場として又は地域のまちづくりに係る取組みと一体となって治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を行う事業。

河川環境課の施策解説

○「かわまちづくり」支援制度

観光などの活性化に繋がる景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や民間事業者、地元住民との連携の下で立案された、実現性の高い河川や水辺の整備・利活用計画による、良好なまちと水辺が融合した空間形成を推進する事を目的として、河川管理者が、市町村等と連携してソフト・ハードの支援を行う制度。

○水源地域ビジョン

ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化のために、水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定する水源地域活性化のための行動計画。

○生態系ネットワークの形成

生態系ネットワークとは、人と自然の共生を確保していくため、原生的な自然地域等の重要地域を核として、生態的なまとまりを考慮した上で、有機的に繋いだ生態系のネットワーク。ネットワークの形成により、野生生物の生息・生育空間の確保、人と自然とのふれあいの場の提供、地球温暖化防止等多面的な機能が発揮されることを期待。

○森と湖に親しむ旬間

毎年7月21日～31日を「森と湖に親しむ旬間」と位置づけ、全国の管理ダムで見学会やレクリエーションなどイベントを開催。

○ダムカード

ダムに関する情報が凝縮されたカードで、そのダムを訪問した方だけに配布。

○ダムツーリズム

民間ツアー会社と連携してダムツアーを実施し、地域と連携してダムとその周辺地域の環境を観光資源として活用。また、ダムの工事現場も活用して完成前から観光資源として効用を発現できるようダムツーリズムを推進。

○河川敷地占用許可準則の緩和

全国の水辺空間において様々な利用が加速し地域に賑わい創出を支援するため、平成23年3月に河川敷地占用許可準則を改定。平成22年5月に取りまとめられた国土交通省成長戦略をふまえ、全国において河川空間のオープン化を図り、都市及び地域の再生等に資するため、全国の河川で飲食店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、バーベキュー場等の営業活動を行う事業者等による河川敷地の占用を可能とした。

○水辺の体験活動

「川」の良さをみんなに体験してもらうために、情報提供、各種講習会の開催、ライフジャケット等の資機材の貸し出し、学習教材の作成・提供など、各省庁・団体等と連携し、水辺での体験活動・環境学習がより広がるよう研究・支援の実施。

○小水力発電の導入推進

河川の流水を占用して発電を行う場合は河川法の許可（法第23条）又は登録（法第23条の2）が必要。平成25年に河川法を改正し、既に河川法第23条の許可を受けた流水を利用して発電を行う場合には許可に代えて、より手続きが簡素な登録制を導入。また、河川事務所等に手続きに関する相談を受け付けるための窓口を設置。

○ミズベリング・プロジェクト

水辺という公共空間を活用しながら、地域の魅力を引き出すために、民間企業が主体となり関わる場、機会をつくり、ビジネスチャンスを提供する。その上で、市民・企業・行政が一体となって新しい公共空間活用のライフスタイルを提供し新しい文化を創造する運動。

＜水管理・国土保全局の施策全般＞

<http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/>
(水管理・国土保全局トップページ)

＜ミズベの未来を創造する「ミズベリング」＞

<http://mizbering.jp/>



(問い合わせ窓口)

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課

「山から海をつなぐかわまちづくり流域支援PT」

TEL：03-3253-8447 (河川環境調整係)

ミズベリング “全国展開”

平成28年1月15日現在

全国の取組 **35**

(+ ミズベリングドリンクス
ブリッジデザイン会議 etc.)

準備中 **1 + More and More!**

飛騨高山(宮川)会議
2015.4.24

越前若狭会議 2015.3.12

大津瀬田川会議 2015.3.22

岡山旭川会議 2015.10.31

松江会議
2014.11.29

広島会議
2014.10.18

福岡会議
2015.2.27

岩原川会議
2014.10.26

熊本白川会議
2015.5.16

鹿児島会議
2014.11.13

天塩川会議 2015.10.30

ミズベリング江別 2015.9.4

札幌会議 2015.3.1

盛岡勉強会
2015.2.23

信濃川やすらぎ堤会議
2015.1.31

笛吹会議
2015.3.7

富士川町会議
2015.3.6

南アルプス市
懇談会
2015.10.2

徳島会議
2014.11.27

和歌山(内川ミズベリング勉強会) 2014.10.15

千歳会議
2015.3.12

北上川下流会議 2016.1.15

東京会議
2014.3.22
MIF2015
(ミズベリングインスパイフォーラム)
2015.1.29

ミズベリングジャパン
2016.3.3

ミズベリングストア
(日本橋三越本店)
2014.8.27~9.2

万世橋会議
2014.7.7

二子玉川未来会議
2014.5.22

荒川下流会議
2015.1.20

横浜西口会議
2015.4.17

かのがわ会議 (@沼津)
2014.11.15

かのがわ第2回会議 (@伊豆長周)
2015.11.23

大阪会議
2014.10.11

世界会議 2015.10.9

淀川アーバンキャンプ 2015.9.19

水都まちづくり楽校 2015.10.25

近江八幡会議 2015.9.27

MIZBERING JAPAN

～ 水辺の覚醒 ～

まちを動かしている
日本のミズベプレーヤーたちは
何を発想しているのか



開催概要

新たな水辺の価値に目覚めた挑戦者たちが3月3日渋谷に集う。
水辺が変われば街が変わり都市が変わると信じ続けた力が動き出している。
閉ざされた公共空間の想像力が開かれるとき、見たことのない未来が訪れる。
可能性の先端を切り開く者たちが見つめる水辺の未来風景を展望する。
振り向けばそこに、ニューフロンティア

日時 2016年3月3日(木) トーク&カンファレンス 16時～
交流会 18時～20時

場所 渋谷ヒカリエホール(東京都渋谷区渋谷2-21-1ヒカリエ9F)

主要プログラム <水辺の覚醒プレゼンテーション>
振り向けばそこにあるニューフロンティア「水辺」。
未知の可能性を切り開く者たちが見つめる未来とは何か。
そのひらめきと格闘に触れる。珠玉のプレゼン
(裏面参照)

<識者対談 インスパイアトーク>
オリパラ背景の行政パラダイムシフトと公共空間活用時代を読む。
痛快本音の水辺空間資本社会到来トーク。

辻田昌弘 東京大学公共政策大学院 特任教授
金尾健司 国土交通省水管理・国土保全局長
馬場正尊 建築家/Open A代表/東北芸術工科大学准教授

参加費 トーク&カンファレンス 無料
交流会 4,000円
(500名程度の参加を想定。お手数ですが、ミズベリングのHPの要領に沿って事前にお申し込みください。)

主催 ミズベリングプロジェクト事務局

共催 国土交通省 水管理・国土保全局

協力 東急電鉄、西日本鉄道、リビタ、水都大阪パートナーズ、ソトコト、HOME'S総研、公共R不動産、PECHAKUCHA、まちてん、extremis、学芸出版社、青山ブックセンター、朝日新聞、リバーフロント研究所、水辺総研、パブリックプレイスパートナーズ

水辺の覚醒プレゼンテーション登壇者プロフィール

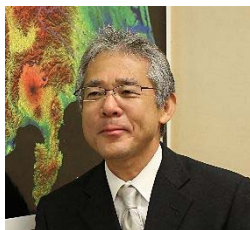
指出 一正	月刊「ソトコト」編集長
島原 万丈	ネクストHOME'S総研 所長
綿引 孝仁	株式会社リビタ
花村 武志	西日本鉄道株式会社 都市開発事業本部 企画開発部 課長
東浦 亮典	東京急行電鉄株式会社 都市開発事業本部 企画開発部 統括部長
泉 英明	一般社団法人水都大阪パートナーズ理事 有限会社ハートビートプラン代表取締役

インスパイアトーク登壇者プロフィール



辻田昌弘 東京大学公共政策大学院 特任教授

1980年三井不動産株式会社に入社。2003年より(社)経済団体連合会 21世紀政策研究所研究主幹。2007年より三井不動産株式会社S&E総合研究所長を務め、2014年より現職。ミズベリングの「スモール&クイック」な政策形成プロセスに新たな可能性を期待している。



金尾健司 国土交通省水管理・国土保全局長

1983年建設省（現・国土交通省）入省。約30年にわたり、地域と人に寄り添いながら、治水と環境を中心に河川行政に携わる。ミズベリングにより、川の外から改めて川の価値を見だし、さらに、地域活性化が実現されることを期待。自身も水辺を愛し、趣味はカヌー。



馬場正尊 建築家/Open A代表/東北芸術工科大学准教授

1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂、早稲田大学博士課程、雑誌『A』編集長を経て、2002年Open A を設立。都市の空き地を発見するサイト「公共R不動産」を運営。建築・設計の見地から、世の中の公共空間の在り方に疑問と可能性を問う。近著「PUBLIC DESIGN～新しい公共空間のつくりかた」。

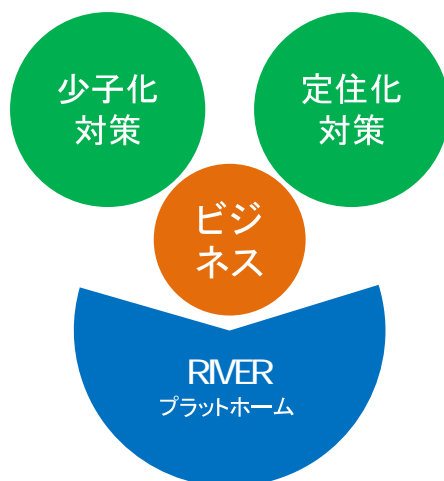


リバビス大学 in 日野川流域交流会

幹事 田中謙次 | 環境文化研究所CRO

©copyright リバビス大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

Smile & Happy!!!
NEW River Business



©copyright リバビス大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

Result

普段は友達と海へ行ったり、家で一人読書をしたりインターネットを楽しんでいる。

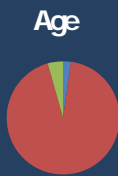
休日は6時間くらい、月に3万円くらい使っちゃう。

母国の川の雰囲気は好き。普段は川で散歩や釣りなどをして楽しみ、時にはBAR、祭り、スポーツ等も楽しめる。

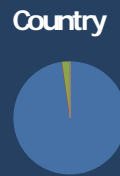
日本の川では、友達や家族と一緒に楽しめるBBQ施設などがあったり、環境に配慮された空間の中で多くのイベントを楽しみたい。



Male
Female



Teen
20th
30th



Asia
Africa
Euro
N America
S America

協力: 福井工業大学 野尻研究室 稲垣、米山、落合

©copyright リバズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

スマイル&ハッピー☆新しいリバービジネスを目指して
水辺のBARが今年もおしゃれにオースンします!

SCHEDULE

28 MAGIC/FIREWORKS
リバーを調出するスペシャル花火 20:00 START

29 MAGIC/Hometown LIVE
音楽公開番組
ハピ☆ステ 16:00 START
CAST: EMLET/KenjiTakahashi/Dr. Ritter/Endo
Futaligence/Chihiro Harikawa/William
DJ Kenji Takahashi & Ai Utsumi

30 ADULT JAZZ NIGHT
*****MASKROID***** 16:00 START
ニューヨークが立ち止まった
日本が誇るジャズタリスタ
福井初上陸!
KOBAYASHI
DIXIE HAPPINESS

ハイエンド音響がやっつき!
MUSIC BIRD
50x2,000円~1
高品質「音楽専門」高級デジタルラジオ
水辺の音
大人の DINAUDIO
デンマークのワイヤレスハイエンドスピーカー
プロ・サウンド
with SHURE
COFE
ご自宅に音楽のある空間を提案

おしゃれな リ・BAR

2015
8/28-30 open 11:00-21:00
28日は16時からオースン

会場/越前市内の日野川河川緑地公園
《越前市堀川町・万代橋の上流付近》
JR「武生駅」から徒歩8分。福祉「越前武生駅」から徒歩10分

DRINK & FOODS

ボルガライス・オニオンフライ・ガーリック枝豆・ビア/パエリア・イペリコ豚生ハム・牛すじデミ蒸込み・主将の旨め/タコス・メキシカンビール・ナチョスチッス・アミーゴタコス/フレッシュフルーツ濃厚クリームのクレープ・Serrys
Grape / 豚肉北京ダック風・豚まん・フォーチュンクッキー・中華まん/炭火串焼き・焼製・ヘシコ・山菜・そば・さかすや・弘明の湯/ジャマイカンソーセージ・ジャークチキン・street tooth MANNA / こだわりビザ・white clam / 冷蔵スバゲティ・ジャンパン・
ワイン・チーズ盛・cadenotte / ヘシコカルパッチョ島・焼きホタテ、海鮮三種盛・焼肉の3人前・オリジナル丼・和洋和食 / リバー・カクテル・ドリンク・ノンアルコール各種・おしゃりBBQチキ

(注)日程によって出店されているお店が異なりますので予めご了承ください。詳しくはHPやfacebookにてご確認ください。
福井工業大学と福井高等が「リバービジネス」に関する研究調査インタビューを行いますので、ご協力お願いいたします。

前売りチケット
1,000円
500円クーポン付
8日券2,400円〜

場所 日野川河川緑地公園 越前市堀川町・日野川左岸(西側河川敷)
アクセス ココから入る (http://yahoo.jp/EBrYZB) **NO飲酒運転!**
駐車場 JR 武生駅から徒歩8分
最終: 福井行き23:15、敦賀行き23:29
福祉 越前武生駅から徒歩10分
福井鉄道越前武生駅の終車のご案内: 市役所行き 22:18
※土日は1日フリー乗車券(500円)で乗り放題!
※車窓からの景色や街並みを楽しみながらお越しください。
※越前市内には多くの飲食店があります。リ・BAR開店後は引き続きお立ち寄りください。

おしゃれな水辺のBAR
地元アーティストと連携し、ジャズやロックでリバーコンサート、
テーブルマジックなどをお楽しみいただけます。
カクテル・バー
地元飲食店やバーと連携し、プロのおもてなしでおしゃれな
水辺のオープンカクテル・バーをお楽しみいただけます。
ファミリーから歓迎!
子どもが楽しめる川遊びも開催。川の専門ガイドと一緒に楽しめます。



主催 おしゃれな「リ・BAR」実行委員会
協賛 環境文化研究所 TEL.(0778)25-6051
Mail:hinogawa@geology.co.jp

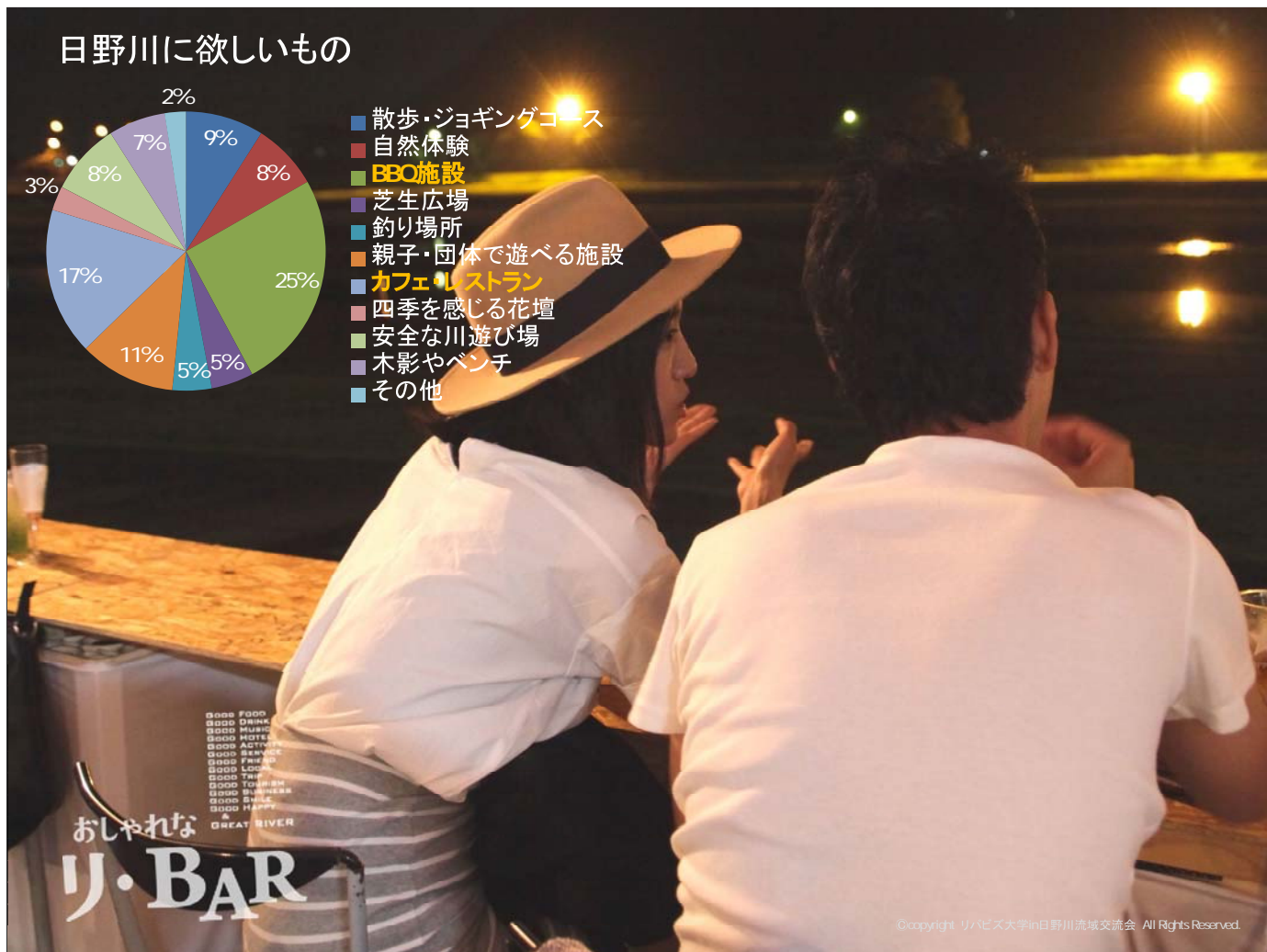
越前市: 福井新聞社・FBC福井放送・FM福井・URALA・丹南ケーブルテレビ
たんなん夢レディオ・NPO法人川に学ぶ体験活動協議会
※本事業で撮影した写真やビデオ等には参加者の肖像権が侵害されておりませんが、HPや広報等で掲載させていただくことが
ありますので予めご了承ください。

©copyright リバズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

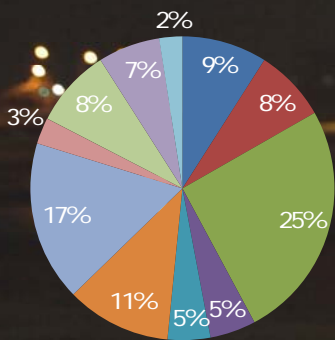


©copyright リハビズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

自治体が本来やるべきコトで協力！
テント用アンカーを河川敷に設置
 小さい工事だが、行政のヤル気が芽生えた大きな一歩！



日野川に欲しいもの



- 散歩・ジョギングコース
- 自然体験
- BBO施設
- 芝生広場
- 釣り場所
- 親子・団体で遊べる施設
- カフェ・レストラン
- 四季を感じる花壇
- 安全な川遊び場
- 木影やベンチ
- その他

©copyright リハビズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.



川ろうぜ！ ミズベリング・越前若狭会議



©copyright リバBiz大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

川に学ぶ社会の構築

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 (RAC)



©copyright リバBiz大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.



MIZBERING KICK OFF!!!

3.12₂₀₁₅

Mission会議 (各流域でのアイデアスパーク会議)



HINO



ASUWA
mission

04.28
08.17
12.01
12.21



WAKASA
mission

10.05
11.26
12.17
01.21



other...
mission



other...
mission



other...
mission



MIZBERING 2nd STAGE!!!

3.17₂₀₁₆

©copyright リハビリズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

7月7日午後7時7分、
1万人がタナハタイムに乾杯すれば
日本の水辺はちょっといい感じ!



20150707.070707PM

**LET'S TOAST IT IN
ASUWA RIVER
WITH SOMETHING BLUE**

Cheers!

七夏の夕暮れに水辺に集まり、午後7時7分7秒ちょうどに乾杯。最初に乾杯するイベント「水辺で乾杯」が7日夜、福井市の足羽川幸橋北側で行われた。ルールで決められた「青いもの」を身に着けた参加者が、足羽川のクリフサイドに乾杯。と手に持った飲み物を高く掲げた。水面にまじり、水辺から新しいまじり合いを始めると市民、企業、行政一体で取り組む全国プロジェクト「ミズベリン」の一環。

青いもの(48は「初対面の人とも」を意味する)を身に着けた参加者が、足羽川のクリフサイドに乾杯。と手に持った飲み物を高く掲げた。水面にまじり、水辺から新しいまじり合いを始めると市民、企業、行政一体で取り組む全国プロジェクト「ミズベリン」の一環。

7月7日午後7時7分7秒に乾杯 福井・足羽川 七夕催し



午後7時7分7秒に合わせて乾杯する参加者 - 7日、福井市中央3丁目 (杉本拓磨撮影)

平成27年7月8日 福井新聞記事より

©copyright リハビリズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

W

若狭の川
ミッション



着火性高い。川くだりの下見を実施済み。2月から随時イベント開始。

©copyright リハビズ大学in日野川流域委員会 All Rights Reserved.

A

足羽川
ミッション



中心市街地らしく、観光と憩いと商業の空間を目指す！

©copyright リハビズ大学in日野川流域委員会 All Rights Reserved.



Coffee Wine Bar OPEN!!! IITERRACE

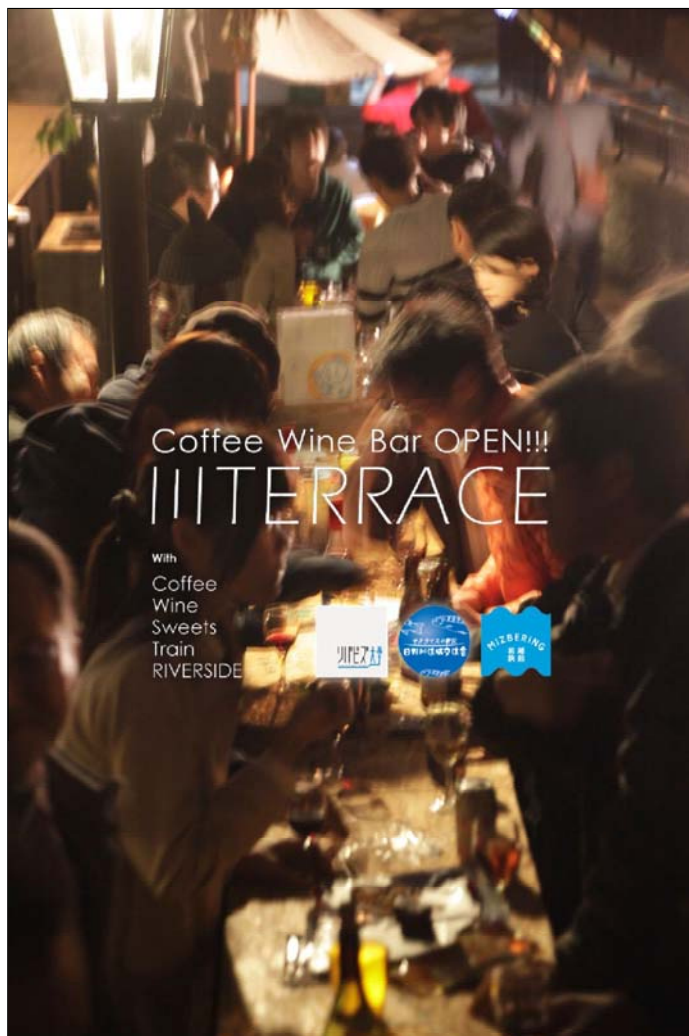
2015.11. 13,15,20,21,22

With

Coffee
Wine
Sweets
Train
RIVERSIDE



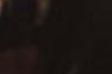
©copyright リハビリズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.



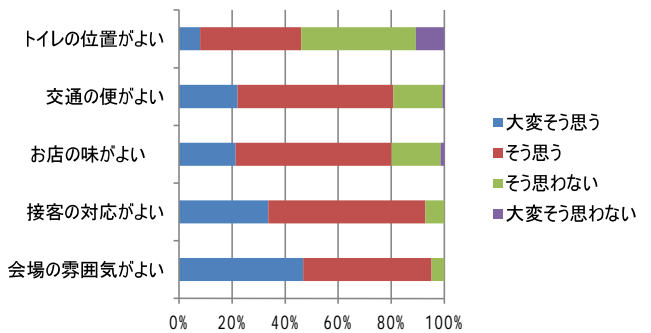
Coffee Wine Bar OPEN!!! IITERRACE

With

Coffee
Wine
Sweets
Train
RIVERSIDE



Q 4.実際に「川IITERRACE」に来ていかがですか？

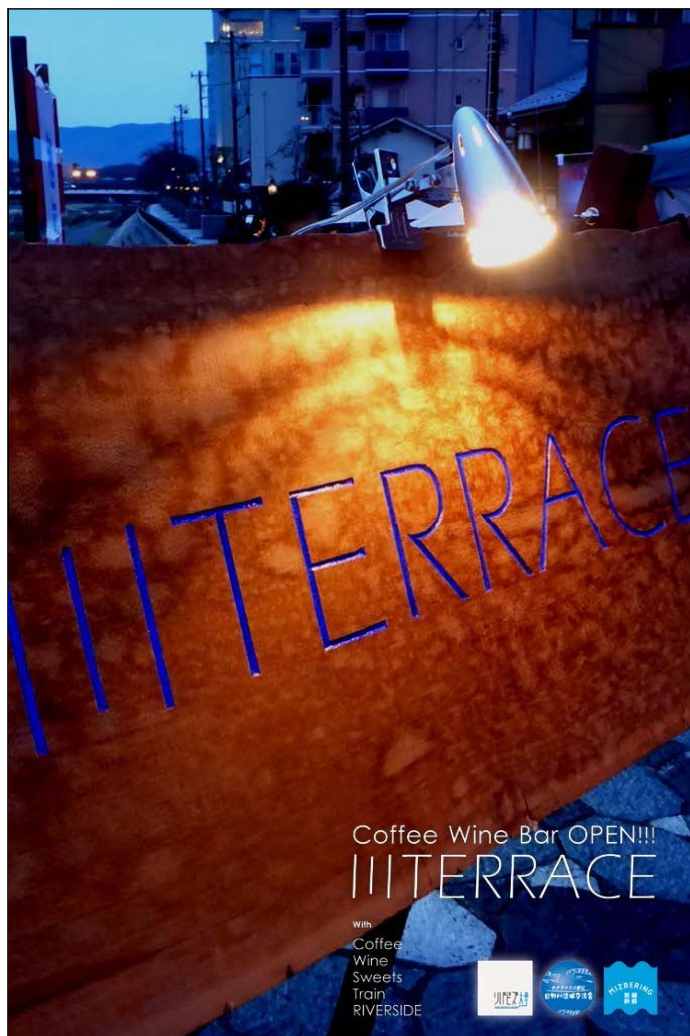


その他のコメント



川が暗くて見えにくい。照明がもう少し明るかったりライトアップしてもらえると嬉しい。
夜の雰囲気がゆっくり落ち着いて西洋風なのがいいわ。でも、テラス席が少なかったのが残念。暖房器具があるといいわね。
ホテルにトイレを借りていただいたのがすごい！持ち込み宴会にならないように雰囲気を大切にしたいわ。

©copyright リハビリズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.



事業効果

大手酒類量販店が積極的に参加。
今後も継続が決定。

堤防上の景観向上を年間通じて商工
関係者が実施。燈籠設置など。

桜花百景・春まつりから、川テラスを再
始動。

©copyright リバビズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

まとめ

日本人も外国人も、水辺ではBBQ、カフェバー、イベント
など多様な空間を求めている。

いつもの空間がちょっとした演出で、おしゃれな「ハレ」に
変化する。そんな景観がたまらなくて口コミで人が集まる。

時には七輪で、時にはSUPで楽しみたい。

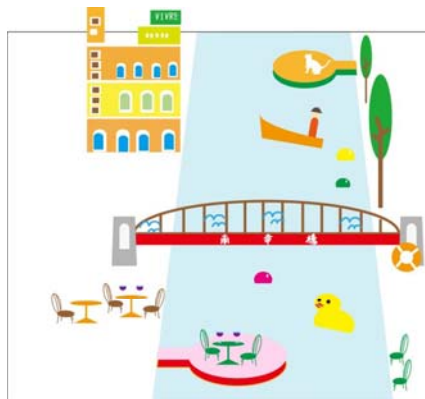
リバービジネスで新しいサービスを目指す企業も続出中。

少子化・定住化対策に向けた、田舎ならではのリバービ
ジネスで地域が元気になる。

水辺はいま、
WEAK POINTからCOOL POINTへ
RENOVATION!

©copyright リバビズ大学in日野川流域交流会 All Rights Reserved.

ミズベリング横浜西口会議の取組み



横浜西口元気プロジェクト実行委員会



横浜西口元気プロジェクトとは

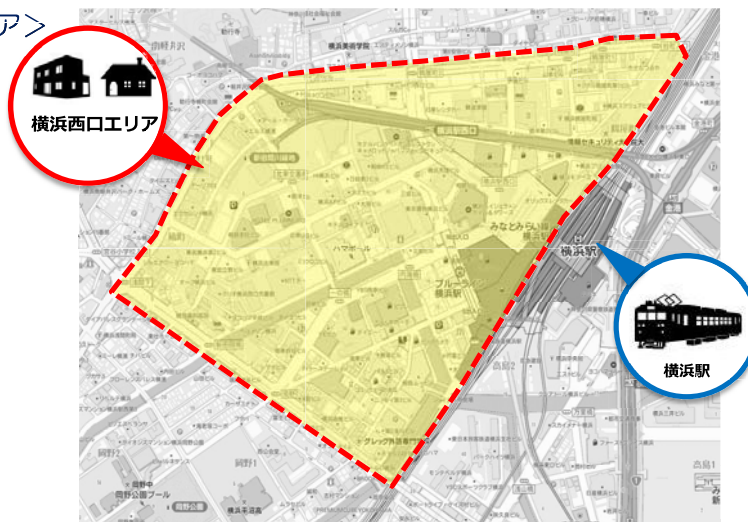


< 目的 > 横浜西口のまちに様々な人々のコミュニケーション、交流の機会を生み出し、横浜西口のまちが活気にあふれ、もっともっと元気になっていくことで、横浜西口が選ばれるまちになっていけるようにすること。

< 設立日 > 2014年6月20日

< メンバー > 横浜西口商和会商店街、西口幸栄商店会、横浜駅西口五番街商店会協同組合、バルナード管理協議会、北幸自治会、南幸自治会、横浜市西区役所、相鉄ホールディングス株式会社、株式会社相鉄アーバンクリエイツ（事務局）

< 対象エリア >



横浜西口のまちが活気にあふれ、もっともっと元気になるためにこれまで以下の活動をしてきました

Event イベント

【横浜西口夏まつり】2014.8.9
会場：横浜ビブレ前広場/バルナード通り
来場数：約2万人
概要：地元を中心としたブース出店や、アーティスト、パフォーマーのステージイベントで横浜西口が活気付いた。

【恋する♥横浜西口ハートフェス】
2015.2.7,8/2.14
会場：横浜ビブレ前広場/バルナード通り
概要：2週にわたり、バレンタインをテーマとした女性に嬉しいイベント。人が入れるスノードームや雑貨や飲食が楽しめるマーケット、ステージイベントを展開。



Workshop ワークショップ

【ミズベリング】
概要：日本の水辺の新しい活用の可能性を創造していく全国で展開しているプロジェクト。横浜西口では横浜駅から数分の場所を流れる帷子川水系の活用を通じて横浜西口の今後のまちづくりを考える。2014.12.15にミズベリング横浜西口ドリンクスと称して、横浜西口元気PJのメンバー、商業事業者、行政、横浜西口水辺に興味のある方々が40名近く集まりアイデアを出し合った。



Promotion Introduction 販促 紹介

【横浜西口クーポンBOOK】
2014.10.11-11.30 約46千部配布
概要：(株)ぐるなびの協力を得て、横浜西口の飲食店40店のクーポンが掲載されたパンフレットを作成。横浜駅西口振興協議会主催のリアル宝探しに合わせて配布。

【恋する♥横浜西口ハートウォーク】
2015.2.7-2.28 約30千部配布
概要：奥横浜の飲食店が中心となって活動しているプロジェクト「One more Step Yokohama」とのタイアップ企画。参加24店舗のうち5店舗で飲食すると特典がもらえるスタンプラリー。



横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング

【ミズベリング横浜西口の目的】

地域の資源である河川（公共空間）を皆で有効に使って、
まちの魅力を高めていくこと

…何をやる？だれとやる？どうやる？
どこでやる？いつやる？なぜやる？
→アイデアとアクションを集める

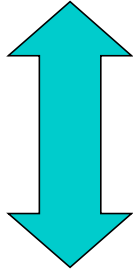
横浜西口元気プロジェクト

= 地域活性、交流、まちづくりのプラットフォーム
(ミズベリング横浜西口会議の主催者)

まちを流れる川
使われていない水辺
(河川（公共空間）= 地域の資源)

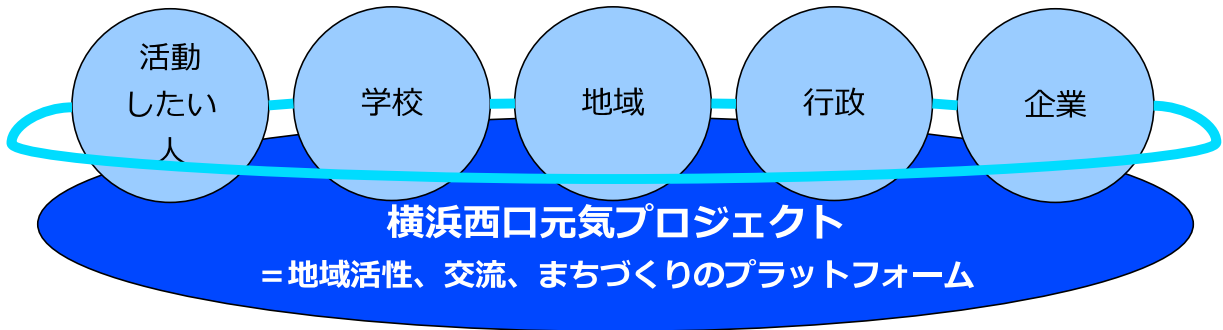
すすむ規制緩和（河川法）
= 水辺は一気に解放へ

地域の資源である河川（公共空間）を皆で有効に使って、
まちの魅力を高めていくこと



- アイデア、アクションを集めながら…
- ・リングの拡大、リングを構成するメンバーの増加
 - ・活動の継続、拡大

ミズベ（水辺）リング＝
様々な関係者で輪を作り、アイデアを出し合い、アクションを起こす



横浜のアユは昭和40年代に姿を消したと言われているが、平成元年に再確認されて多くの河川で確認されるようになり、平成19年帷子川でも確認された。
⇒横浜市で「アユが遡上する帷子川アクションプラン」を策定！



現在の対象エリア

出典：横浜市道路局

横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング対象エリア



ターミナル駅に至近のミズベは珍しい！



ぱっと見たかんじでは汚い都市河川...

⇒ それでも実際調べて見ると...

簡易採水調査結果（2015.8.2横浜西口夏まつり）

■匂い: 全くしないorほとんどしない ■水色: ほぼ無色

■COD: 5~6mg/L ⇒ 人が泳いでも問題ない

⇒ 実はきれいな川なのでは？

これまでの横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング



① 2014年12月15日開催 ミズベリング横浜西口ドリンクス 当日出たアイデア

グループ1：ヒューマンリバー帷子川プロジェクト

（キーワード）塀がない川 泳げる川 子供が遊べる川 降りられる川 自己責任
コンサートなど水上イベント

グループ2：水は友達。水とともにあるプロジェクト

（キーワード）怖さと優しさ 水辺の色気 居酒屋屋台 公園化 親水公園
人をひきつける水辺

グループ3：川緑プロジェクト

（キーワード）街と川面の間 市民・学校など皆で取り組む 護岸 統一したグリーンや
イベント 川の上から見ても下から見ても楽しい風景

グループ4：カタビラ川アラタマ川回遊ギャラリープロジェクト

（キーワード）護岸をつかったアートギャラリー アーティストの絵 夜はイルミネーション
ボートで回遊ツアー

グループ5：川schoolプロジェクト

（キーワード）川自体を学校にしよう 周囲の中学校・高校と連携 学校や運動会
大人も生徒 SUP Station コミュニティの中心

グループ6：水辺で朝活！サークル量産計画！

（キーワード）ターゲットはビジネスマン 朝の水上ヨガ、SUP等 朝活が活発化し
周囲に店や施設など増加し経済波及も

これまでの横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング



② 2015年4月17日開催 第1回ミズベリング横浜西口会議 当日出たアイデア

ミズベリング横浜西口会議で生まれたミズベを活用するアイデアのご紹介。2015年4月17日にミズベリング横浜西口会議を開催し、さまざまな人と多くのアイデアが集まりました。その一部をご紹介します。

ミズベリング横浜西口会議

- 水辺劇場 ○マーケット ○花火 ○屋台
- アクセスポイントをつくる ○水質改善 ○歴史
- 生き物観察 ○エイヤアラシを呼ぶ声
- 絵画した緑 ○大人川遊び ○フラダンス
- 川の学校 ○布や建物・護岸を造る
- ボート周（帷子川、新田川、幸川）
- 防災対応トイレ ○川床、川バルコニー

ミズベリング横浜西口の活動想定エリア

Special Action

生き物たちを呼び戻せ!

2002年8月に多摩川に迷い込んで一躍人気者となり、横浜市の鶴見川や帷子川など、都市河川にも出沒し水質への関心を高める役割を果たしたが、近年に急を減したアゴヒゲアザラシの「タマちゃん」。

その「タマちゃん」を再び帷子川へ呼び戻せるのか？アゴヒゲアザラシだけではなく、アユやウナギなど多くの生き物たちを川へ呼び戻すには環境問題への取り組みも視野に入れた水辺づくりが必要です。

カフェ

ウォータースポーツ

ゴミ拾い

防災訓練

桜の鑑賞

ミズベのライブ

これまでの横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング



③ 2015年5月31日開催 第2回ミズベリング横浜西口会議 当日出たアイデア

グループ1：ミズベリングフェス
 (キーワード) 6万人動員 川の上の音楽ステージ 飲食ブース
 (今年何する) まず商業エリアで、最終的に水上めぐりフェス 水上でスポーツスタジオ

グループ2：あらたま浮島プロジェクト
 (キーワード) 台船演出 道路が客席 護岸アート 商業ツーリズム
 (今年何する) 浮島DIY 浮島&護岸アート&プロジェクトマッピング ライトアップ

グループ3：フロートブリッジ&マーケット
 (キーワード) 週末、夜だけ水上マーケット
 (今年何する) フロートBBQ フロートDIY フロートステージ実験

グループ4：筏プロジェクト
 (キーワード) 風景を静かに味わう エアレーションで水質改善
 (今年何する) 水をきれいにする 何か浮かべる

グループ5：筏○○プロジェクト/クリーンネイチャープロジェクト
 (キーワード) ライブ 生活学習
 (今年何する) ビブレ前広場で夏イベント ニコ動配信/ゴミ拾い 水質学習 マラソン ボート

グループ6：川鉄カウンター
 (キーワード) カウンターDIY BGMOK 浮き桟橋BAR
 (今年何する) 分割カウンターブース 社会実験

横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング 横浜西口夏まつり



横浜西口「フェス」な夏

横浜西口夏まつり

8/1(土) 2(日)

8/1 11:00~20:00
8/2 12:00~20:00

音と食を楽しむ
スペシャルな2日間

Music Dance
ステニジイベント
ライブ会場
8月1日(土) 11:00~20:00
8月2日(日) 12:00~20:00

Foods
フード&ビジネスエリア
バルケード2F 7/27~8/10
8月1日 12:00~20:00
8月2日 12:00~20:00
西口にちなみ400円メニューも用意!

Performance
ストリートパフォーマンス
タワーレコード前広場
8月1日 12:00~17:20
8月2日 12:00~17:20

River
ミズベリング横浜西口展示ブース
横浜ビブレ入口付近
8月1日 12:00~18:00

主催：横浜西口元町プロジェクト実行委員会
企画：横浜西口元町プロジェクト
協力：横浜西口元町地区振興協議会、横浜西口元町地区自治会連合会
監修：エキサイトによる多メディアマーケティング協議会

www.hamanishi-genki.com
https://www.facebook.com/YW.genki.PJ
https://www.twitter.com/YWgenkiPJ



【開催場所】 横浜西口ビックカメラ前運河

【参加受付】 VIVRE 1階スターバックス前
ミズベリング西口特設テント
12:00~17:00まで

【実施アクティビティ】
mega SUP & E-BOAT
予約不要、保護者同伴の小学3年生以上
グループや家族で参加できます
megaSUP: 4人/回、E-BOAT 8人/回

【運行時間】
12:00, 13:00, 14:00, 15:00,
16:00, 17:00出発 (30分程度の乗船)
・1日は18:30よりLEDによる
ライトアップSUPパフォーマンス
・2日は16:00からSUPYOGAの
デモンストラーションを行います

【参加費】 500円(保険代込み)



主催：横浜西口元町プロジェクト実行委員会
企画運営：水辺荘
【問い合わせ】
e-mail: bpacruise@gmail.com
tel:090-8302-4897 水辺荘 山崎



横浜西口（ヨコハマニシグチ）のミズベリング 横浜西口夏まつり



横浜西口夏まつり 当日の様子



● 帷子川ミニ水族館

河口部@横浜西口の環境を再現。

展示生物：

- ・マハゼ
- ・ボラ
- ・アベハゼ
- ・チチブ
- ・ヌマチチブ
- ・ビリンゴ
- ・ウロハゼ
- ・ケフサイソガニ



【報道関係各位】

2015年9月吉日
横浜駅西口振興協議会
横浜西口元氣プロジェクト実行委員会

第32回スターライトヨコハマイルミネーション開催決定！

横浜市の花「バラ」がモチーフ

2015冬 横浜駅西口がブルーローズの世界に

【日 時】2015年11月13日(金)～2016年2月14日(日) 【時 間】午後5時～午後11時まで(予定) 【会 場】横浜駅西口周辺

横浜駅西口振興協議会(会長：鳥居眞)・横浜西口元氣プロジェクト実行委員会(会長：千原広司)は、2015年11月13日(金)から2016年2月14日(日)の期間中、横浜駅西口周辺にて「第32回スターライトヨコハマイルミネーション」を開催することを決定致しました。

1984年から始まったスターライトヨコハマイルミネーションは、今年で32回目を迎えます。今年には横浜市の花である「バラ」を使い、「冬に花咲く奇跡のブルーローズ」をテーマに、バラをモチーフにしたイルミネーションを展開します。多くの世代が行き交う横浜駅西口で大切な人と出会った奇跡、一緒に過ごせることの奇跡をブルーローズで表現します。また、今回は西口駅前ロータリー側に加え、ジョイナスからビブレまでの街路やビブレタワー横浜店前広場にもイルミネーションを設置し、エリアを拡大いたします。

メインである横浜駅西口ロータリー中心の「風の塔」では、ブルーローズのイルミネーションがシンボリックに輝きながら、横浜駅西口に訪れた方々を迎えます。風の塔に巻きついた1本のつると、その先にあるバラの花、奇跡のブルーローズの美しい輝きは見る人に奇跡を与えてくれるかもしれません。

その他、イルミネーションと連動して横浜駅西口周辺をより楽しんでいただける企画・サービスを充実させていきます。(別紙参照)今年も進化した新しい横浜駅西口を、どうぞご期待ください。



第32回ロゴマーク



横浜駅西口ロータリー「風の塔」



横浜駅西口前

【実施概要】

- 名称 第32回スターライトヨコハマイルミネーション
- 開催期間 2015年11月13日(金)～2016年2月14日(日)
- 点灯時間 午後5時～午後11時まで(予定)
- 実施地域 横浜駅西口周辺
- 電飾球数約100,000球
- 備考 「風の塔」では10分に1回程度イルミネーションの演出が入ります。暗転の後つがるように点灯したり、バラの花が順々に咲くように点灯します。

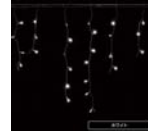
横浜市の花「バラ」は、花と緑あふれる横浜を創造するシンボルとして、1989年9月23日より定められました。西洋バラの多くは開港間もない横浜から日本へ上陸したといわれ、その後1世紀以上にわたり横浜市民の皆様にお馴染みです。

C 川沿い演出

バラのモチーフによる
イルミネーション（ブルー）



LEDカーテンライト



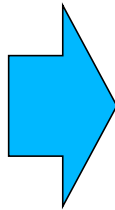
川沿いは、手すりに沿ってイルミネーションを設置いたします。イルミネーションの光が水面に反射し、キラキラと輝く空間を作り上げます。

2016/1/22

※写真はイメージです。実際のものと若干異なる場合がございます。
 価格及びプランナー等は市場状況、メーカーの在庫状況により、代替品となる場合がございます。
 Copyright(©)第一園芸株式会社 著作権者の許可なく複製、転載、第三者開示等の行為を禁止する。

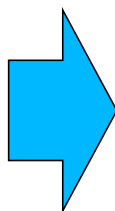
今後の取組みについて

横浜西口の資源である帷子川を親水性の高い水辺空間に



グリーンリバープロジェクトの推進

横浜西口を魅力あるエリアとしていくために、水辺空間から幅広く横浜西口のまちづくりをオープンに考えていく。そのために横浜西口に関わる様々な人々の交流の場を作る。



(仮称) 横浜西口フューチャーセンターの設立



人びとをグリーンに

意識 (パーセプション)
・ 認知 ・ 理解 ・ 参画

- ★ 帷子川エコツアー
- ★ 市民参加型調査
- ★ 河川清掃

生き物をグリーンに

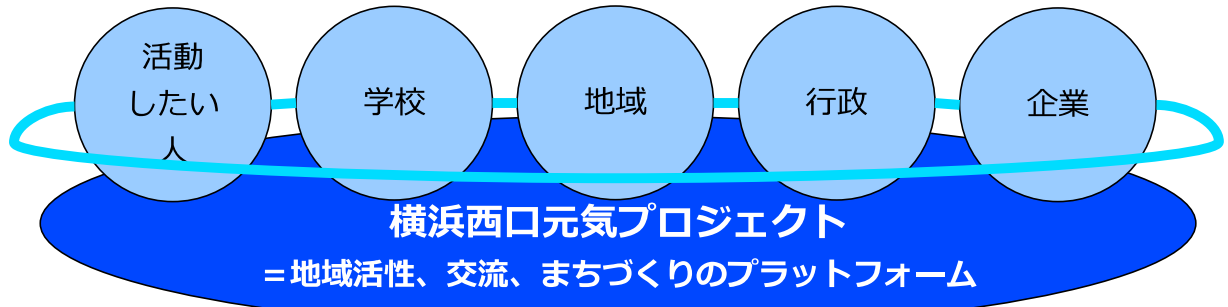
生物の回復
・ 魚類 ・ 底生生物

- ★ 生物基礎調査
- ★ 浮島ワークショップ

水をグリーンに

水質の改善
・ ゴミ ・ 流量 ・ pH ・ 色

- ★ 水質基礎調査
- ★ 川調ベツアー
- ★ 植生浄化



エリアマネジメント拠点としてミズベリングをフックにフューチャーセンター機能を整備

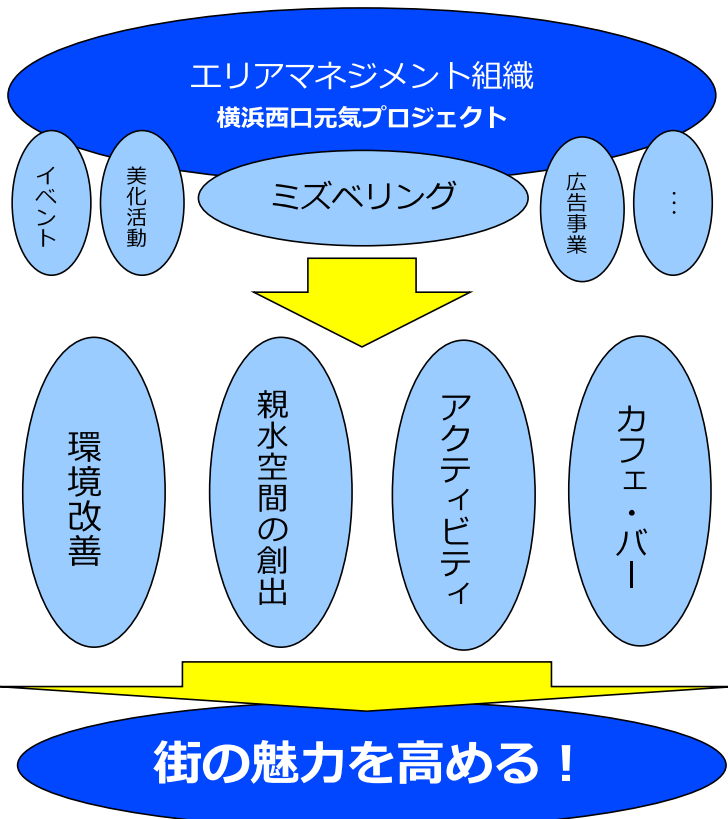


オープンリソースでまちの課題解決！

最後に… ～将来像について～

<目指すべき姿>

<課題>



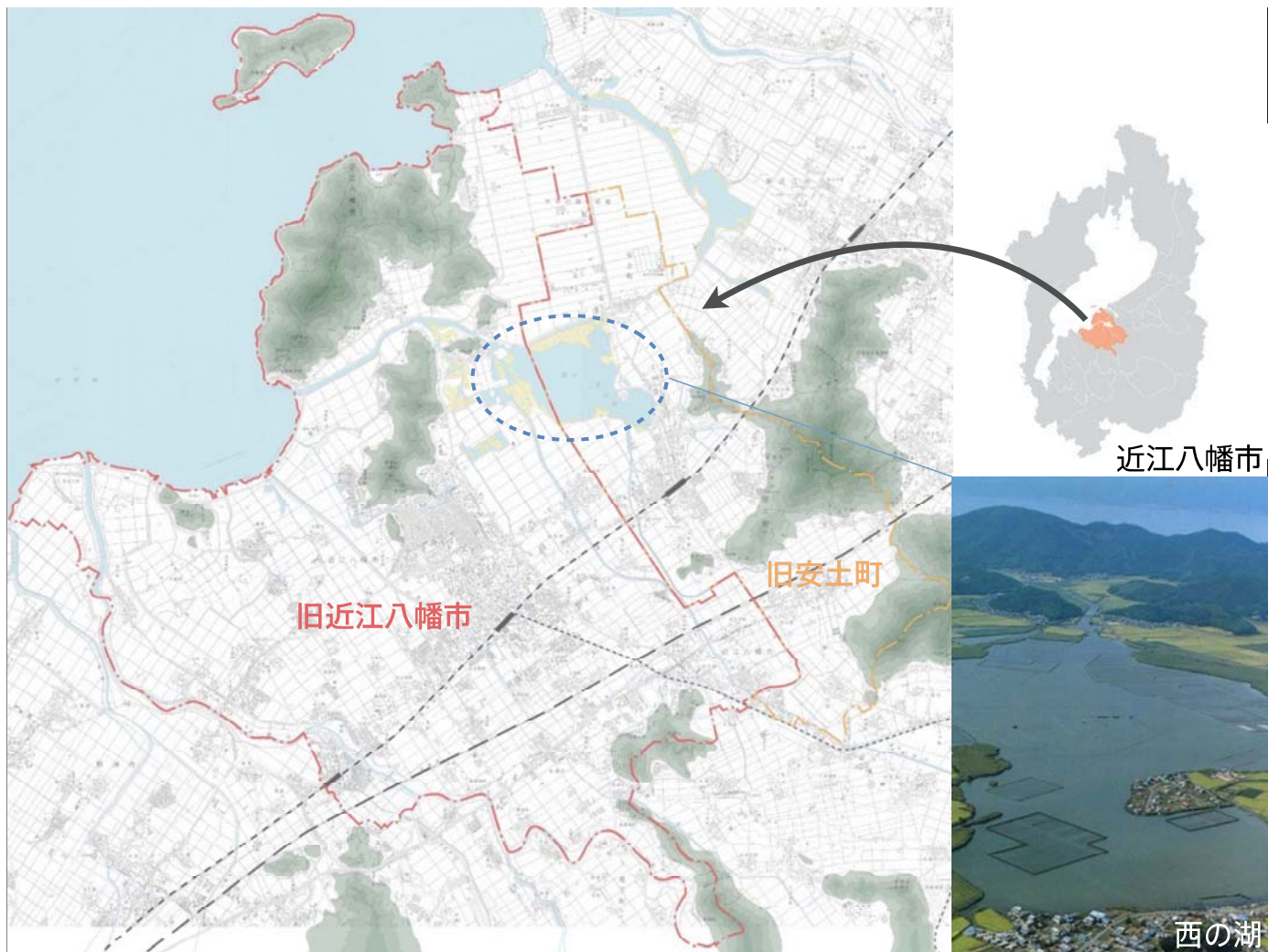
- 川が汚れている
- 氾濫の危険が高い
- 参加メンバーの広がりが不足
- 具体策へのスピードが遅い



ミズベリング近江八幡・西の湖活用の取組み ～西の湖廻遊路プロジェクト～

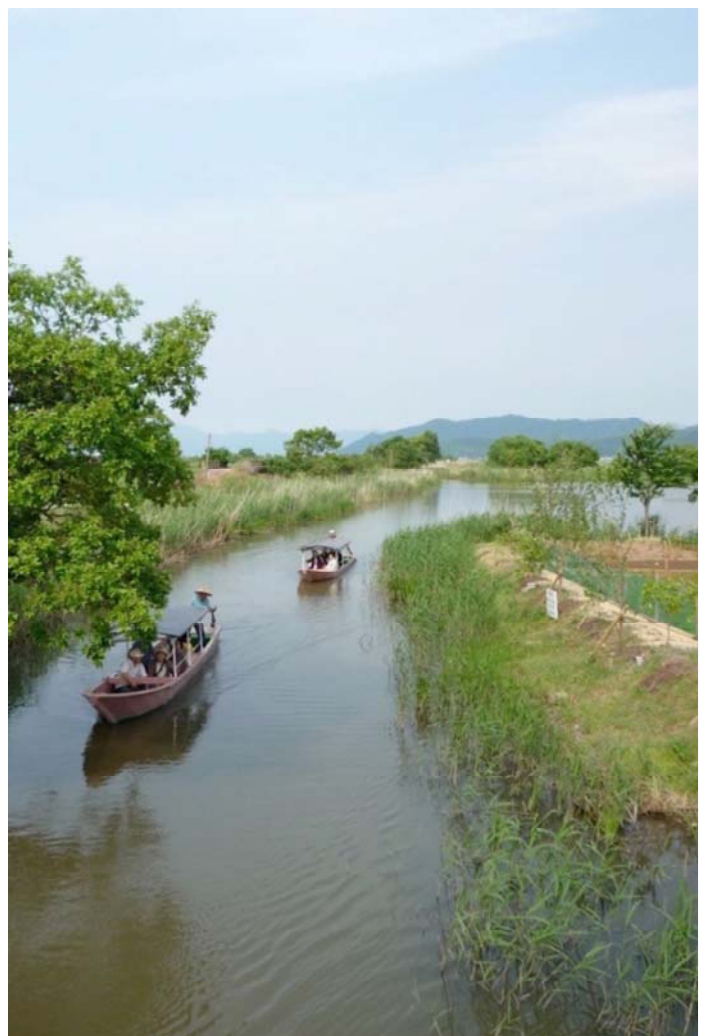
まちづくり会社(株)まっせ 田口真太郎

西の湖について



西の湖について

- ・ 重要文化的景観「近江八幡の水郷」
- ・ ラムサール条約登録湿地
- ・ 日本遺産「琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産」
- ・ 戦後の干拓事業による変化
- ・ 約400種類の植物、約120種類鳥類、約50種類の魚介類が生息
- ・ 琵琶湖の内湖としての浄化機能



西の湖について

- ・ 重要文化的景観「近江八幡の水郷」
ラムサール条約登録湿地
日本遺産「琵琶湖とその水辺景観—
祈りと暮らしの水遺産」
- ・ 戦後の干拓事業による変化
- ・ 約400種類の植物、約120種類鳥類、
約50種類の魚介類が生息
- ・ 琵琶湖の内湖としての浄化機能



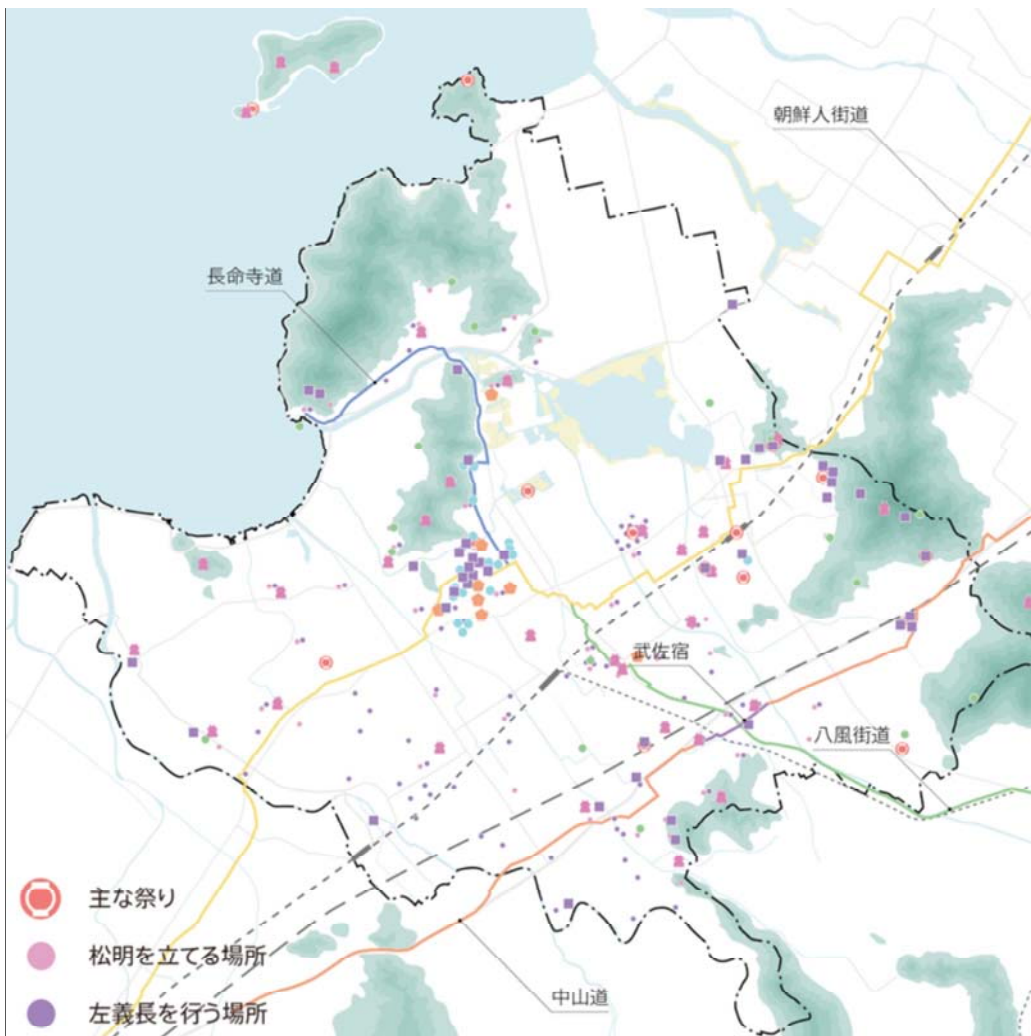
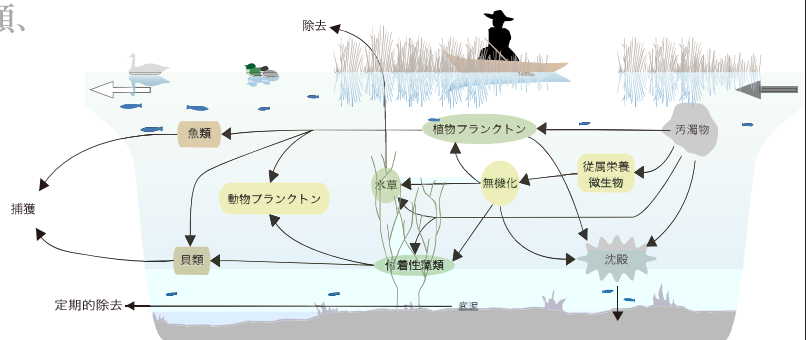
西の湖について

- ・ 重要文化的景観「近江八幡の水郷」
ラムサール条約登録湿地
日本遺産「琵琶湖とその水辺景観—
祈りと暮らしの水遺産」
- ・ 戦後の干拓事業による変化
- ・ 約400種類の植物、約120種類鳥類、
約50種類の魚介類が生息
- ・ 琵琶湖の内湖としての浄化機能



西の湖について

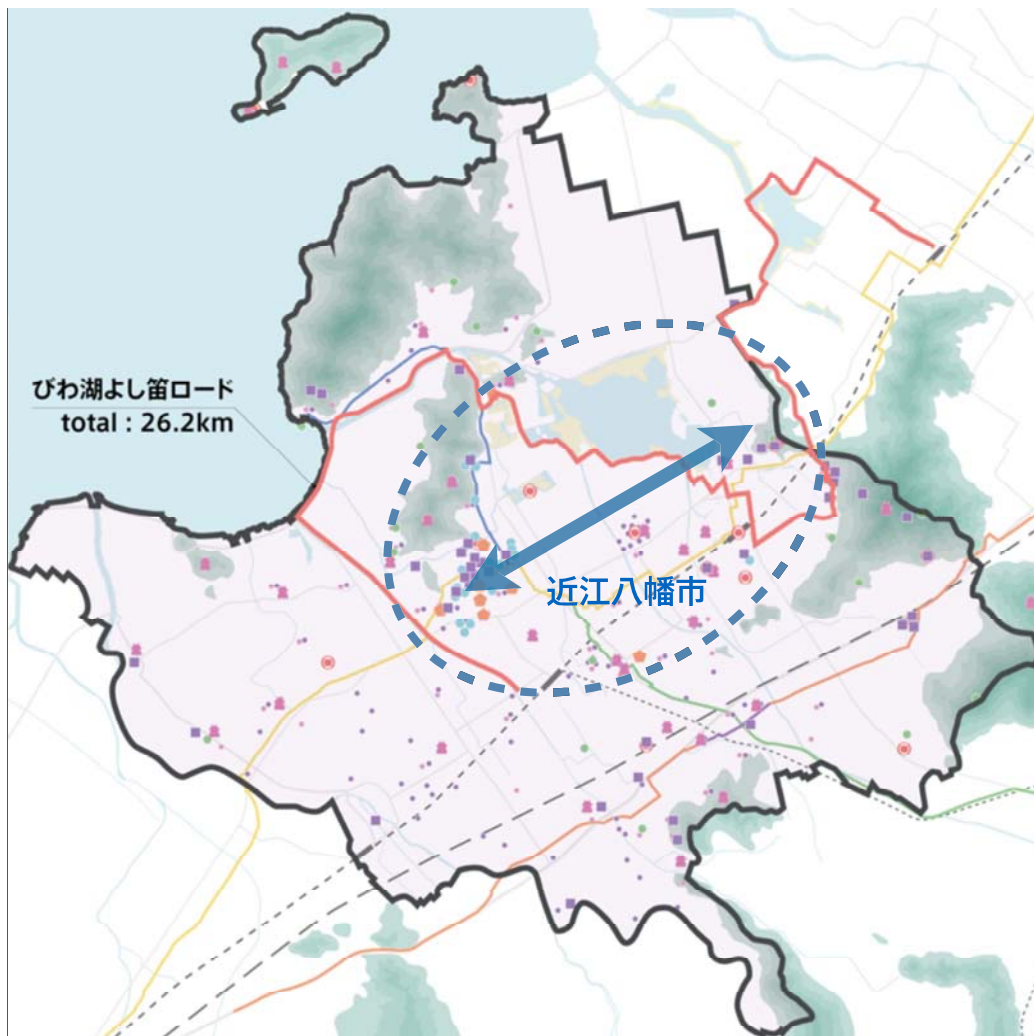
- ・ 重要文化的景観「近江八幡の水郷」
ラムサール条約登録湿地
日本遺産「琵琶湖とその水辺景観－
祈りと暮らしの水遺産」
- ・ 戦後の干拓事業による変化
- ・ 約400種類の植物、約120種類鳥類、
約50種類の魚介類が生息
- ・ 琵琶湖の内湖としての浄化機能



歴史ある街道と宿場
文化財：79
城跡：31
ヴォーリス建築：27
古墳・遺跡：26
伝統的な祭り
伝統工芸：6



平成22年3月
旧近江八幡市と
旧安土町の合併



びわ湖よし笛ロード



現状と課題

- ・ 合併後の二地域を繋ぐ観光まちづくりの必要性
- ・ ほとんど利用されないサイクリングロード・園地公園
- ・ 水辺空間の未活用
- ・ ヨシ地管理や湖底泥の循環
- ・ 西の湖の豊かな自然の再生と継承



西の湖と人とを繋ぐ
地域モデルの構築



これまでの経過について

まちづくり歴史

- ・ 天正13年(1585年)、豊臣秀次(秀吉の甥)が八幡山に築城、八幡堀の整備。
- ・ 昭和初期、鉄道整備による流通形態の変化により荒廃。
- ・ 昭和30年代、衛生・公害の問題から埋め立て整備の計画。
- ・ 昭和40年代後半、民間主導の保存運動。



半世紀続く
民間主導のまちづくり



西の湖活用に関するこれまでの取り組み

- 旧近江八幡市と旧安土町の合併（平成22年3月21日）
- まちづくり四者連携協定締結（平成23年4月15日）
> 近江八幡市・近江八幡商工会議所・安土町商工会・滋賀県立大学
- 近江八幡まちづくり懇話会設置（平成23年6月14日）
> 西の湖の重要性の再確認／新たなまちづくり組織の必要性
- 近江八幡まちづくり会社検討委員会（平成24年9月）
- 「株式会社まっせ」設立（平成25年6月7日）
> 西の湖を軸とする地域活性化事業に着手
- 近江八幡市まち・ひと・しごと創生市民会議設立（平成27年3月）
> 近江八幡市の活性化、観光振興、雇用対策、地域ストックのマネジメント強化等に向けた、旧安土町エリアと旧近江八幡市エリアをつなぐ広域周遊可能な環境整備に関する議論
- ミズベリング近江八幡会議（平成27年9月27日）
> まち・ひと・しごと創生の議論を市民へも共有し、次のフェーズへ



第二回部会 5月28日

近江八幡市まち・ひと・しごと創生市民会議
観光地域づくり部会の取り組み



第三回部会 7月10日



- ①白鳥川沿い
- ②長命寺港周辺
- ③西の湖園地周辺
- ④西の湖南サイクリングロード沿い
- ⑤西の湖すてーしょん周辺
- ⑥西の湖北ヨシ原沿い
- ⑦近江八幡水郷・旧市街
- ⑧近江八幡駅周辺



①白鳥川沿い



②長命寺港周辺



③西の湖沿道



④西の湖船着場



①白鳥川沿い



②長命寺港周辺



③西の湖沿道



④西の湖船着場



⑤西の湖サイクリングロード沿い



⑥西の湖園地周辺



⑦八幡堀



⑧城下町エリア



⑤西の湖サイクリングロード沿い



⑥西の湖園地周辺



⑦八幡堀



⑧城下町エリア

ミズベリング近江八幡会議

- ・ まち・ひと・しごと総合戦略における専門部会の議論の発展。
- ・ 総合戦略策定の際に議論した結果を市民へも共有し次のフェーズへ継続させることが狙い。
- ・ 初めて、西の湖を取り巻くステークホルダーが顔を合わせて議論が実現



もっと自由に使い倒し、
クリエイティブに再生することへの期待



今後の取り組み

現在進行中のプロジェクト

①未来づくりキャンパス

—市民大学を通じた西の湖活用のコミュニティづくり。

②ヨシドームプロジェクト

—滋賀県立大学と連携した、未整備ヨシ地の活用プロジェクト。

③アートプロジェクト

—成安造形大学・京都市立芸術大学と連携した、次世代に継承できる創造的なプラットホームづくり。

④八幡山景観整備プロジェクト

—産官学民連携による森里海連環プロジェクト。






水 辺

×

おくいずも女子旅
OKUZUMO  JYOSHITABI
つくる!委員会

1

おくいずも女子旅
OKUZUMO  JYOSHITABI
つくる!委員会

島根県奥出雲地方



2

雲南市・飯南町・奥出雲町の JA・商工会・行政の女性職員で構成



島根県政広報誌「フォトしまね」196号
(平成26年10月)

3

女性の旅を応援

Okutabi¹

ALL
TAKE
FREE
4,980



OKUZUMO JYOSHITAI
おくいずも女子旅



つくる!委員会

おくいずも女子旅
OKUZUMO JYOSHITAI
つくる!委員会
島根県雲南市大森町1-1-1
おんさん旅のネットワーク事務局
TEL:0854-27-1234
okutabi@okuzumo-jyoshitai.com
Facebook: okuzumojyoshitai
Twitter: okuzumojyoshitai

4

女性の生き方を応援



5

モニターツアー



6

女性客への売り込み



7

地域の魅力を伝える



8

水辺との連携



9

身近な水辺



10

水辺でひげダンス



11

水辺で乾杯



12

ダムが存在



13

ダムでヨガ



14

ダムでSUP & カフェ



15

ダムはエンターテイメント施設



16

地域を楽しむ = 水辺を楽しむ



17



おくいずも女子旅
OKUZUMO & JYOSHITABI
つくる!委員会

Thank you...

18

ミズベリングに対する国土交通省のスタンス

1. ミズベリングとは

- ・川には自然があり、歴史があり、そこに集う人々の心を安らげ、豊かにする魅力がある。川は地域の宝である。
- ・このような川の価値を更に生かすことで、その地域はもっと生き生きと、元気になることができる。
- ・「ミズベリング」とは、まちの空間で日常的な生活や経済活動を営みながら、身近にある川をほとんど意識していない人々や民間企業に対し、川の外から改めて川の価値を見いだす機会を提供し、身近なニューフロンティアとして川を生かし、多様な主体が相互に連携することで、新たなソーシャルデザインを生み出しながら、全国各地の水辺から地域活性化を実現しようとする活動である。

2. 国土交通省とミズベリングの関係

- ・ミズベリングの活動は、地域における実践と、それを促す全国レベルでの支援により構成されている。
- ・その活動は、川を地域の宝にしようとするものであり、国土交通省はその主旨に賛同し、関係者とともに活動を立ちあげ、その後も全国的なプロモーション活動、各地での活動支援など、ミズベリングのプレイヤーと共に歩んできた。
- ・各種の施策を総動員して魅力的な水辺空間の形成を推進する国土交通省は、ミズベリングの第一のサポーターである。

3. 国土交通省のスタンス

- ・様々な水辺を有する全国各地の市町村には、生活の中で、そして、経済活動の中で、まちや地域をよくしたいと思い、願っている人々が数多く存在する。
- ・そのような市町村や住民、民間企業のニーズに対し、国土交通省は、川が地域の宝として役割を果たせるよう、ミズベリングの活動を通じて支援を行う。
- ・市町村や住民、民間企業が進めようとする多種多様な水辺の取組に対して、関係する国土交通省内の組織が連携して相談に乗り、共に課題の解決に努める。すなわち、国土交通省は、より一層水辺を通じ地域の魅力を高めたい人々の思いをつなげ、アイデアを実現させるための協働プレイヤー、コーディネーター、ファシリテーターとなる。
- ・そして、今後も、ミズベリングが発展、継続、定着するために、ミズベリングに賛同する方々とともに、ミズベリングの活動を支えていく。